



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月15日

上場会社名 和弘食品株式会社 上場取引所 東・札
 コード番号 2813 URL <http://www.wakoushokuhin.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 加世田 十七七
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 藤井 一真 (TEL) 0134 (62) 0505
 定時株主総会開催予定日 2024年6月27日 配当支払開始予定日 2024年6月28日
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月28日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	15,416	14.2	1,489	53.1	1,540	48.7	1,090	△12.8
2023年3月期	13,502	17.5	972	110.8	1,035	120.7	1,250	171.2

(注) 包括利益 2024年3月期 2,039百万円(37.3%) 2023年3月期 1,485百万円(122.9%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	438.18	—	16.5	13.0	9.7
2023年3月期	504.60	—	25.7	10.9	7.2

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 一百万円 2023年3月期 一百万円

(注) 当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	13,566	7,606	56.1	3,054.72
2023年3月期	10,108	5,605	55.5	2,257.51

(参考) 自己資本 2024年3月期 7,606百万円 2023年3月期 5,605百万円

(注) 当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	1,593	△564	△42	2,948
2023年3月期	1,349	△244	△665	1,781

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	0.00	—	65.00	65.00	53	4.3	1.1
2024年3月期	—	0.00	—	66.00	66.00	164	15.1	2.5
2025年3月期(予想)	—	0.00	—	81.00	81.00		—	

(注) 当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,083	12.3	689	23.2	710	22.4	512	27.0	205.95
通期	17,320	12.4	1,829	22.9	1,851	20.2	1,339	22.9	538.45

連結業績予想に関する注記

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	2,847,957株	2023年3月期	2,847,957株
② 期末自己株式数	2024年3月期	357,840株	2023年3月期	364,989株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	2,487,951株	2023年3月期	2,478,735株

(注) 当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式を算定しております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	11,820	10.8	437	81.0	454	53.2	329	35.4
2023年3月期	10,667	11.1	241	—	296	—	243	416.4
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年3月期	132.57		—					
2023年3月期	98.25		—					

(注) 当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	9,706	4,552	46.9	1,828.43
2023年3月期	8,633	3,827	44.3	1,541.41

(参考) 自己資本 2024年3月期 4,552百万円 2023年3月期 3,827百万円

(注) 当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

2. 2025年3月期の個別業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

個別業績予想に関する事項序文

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,238	11.4	256	68.5	259	64.7	179	93.9	72.10
通 期	13,000	10.0	600	37.3	596	31.2	411	24.8	165.48

業績予想に関する注記

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、P4「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は、TDnetで2024年5月15日（水）に開示し、同日当社のウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
(連結損益計算書)	8
(連結包括利益計算書)	10
(3) 連結株主資本等変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	15
(継続企業の前提に関する注記)	15
(表示方法の変更)	15
(セグメント情報等)	16
(1株当たり情報)	19
(重要な後発事象)	19

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響からの回復基調がより鮮明になり、雇用・所得環境が改善しつつある足元の状況下、各種政策の効果もあって、引き続き緩やかな回復が続くことが期待されますが、物価上昇や金融資本市場の変動等の影響を注視する必要があります。

こうした状況の中で当社グループは、「三つの誠実」実現に向けて抜本的な企業体質・経営体制の改革、意識改革による構造改革に取り組みながら、引き続き業務用調味料市場の開拓、拡大に注力するとともに、厳しい販売競争に対応するため、より一層のコスト削減並びに積極的は営業活動を推進してまいりました。

① 売上高

売上高は、15,416百万円(前期比14.2%増)となりました。

日本セグメントにおいては、新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行し経済活動に対する影響が減少する傾向となったこともあり、市場全体も回復基調となり、売上高は11,820百万円(前期比10.8%増)となりました。

米国セグメントにおいては、北米のラーメン市場拡大により、主要販売先であります外食向け業務用製品の販売が引続き好調であった結果、売上高は3,745百万円(前期比24.6%増)となりました。

② 営業損益

営業利益は1,489百万円(前期比53.1%増)となりました。

日本セグメントにおいては、比較的高利益率の業務用製品の販売が増加し、営業利益は437百万円(前期比81.0%増)となりました。

米国セグメントにおいては、業務用製品の高い利益率を維持しつつ生産性の向上とコスト削減に継続的に取り組んだ結果、営業利益は1,041百万円(前期比46.1%増)となりました。

③ 経常損益

経常利益は1,540百万円(前期比48.7%増)となりました。

日本セグメントにおいては、デリバティブ取引による時価評価により経常利益は454百万円(前期比53.2%増)となりました。

米国セグメントにおいては、受取賃貸料による収入が影響し、経常利益は1,074百万円(前期比45.8%増)となりました。

④ 親会社株主に帰属する当期純損益

親会社株主に帰属する当期純利益は1,090百万円(前期比12.8%減)となりました。

日本セグメントにおいては、当期純利益は329百万円(前期比35.4%増)となりました。

米国セグメントにおいては、前期に繰延税金資産の計上に伴う法人税等調整額の計上があったことにより、当期純利益は793百万円(前期比21.1%減)となりました。

この結果、当連結会計年度における親会社株主に帰属する1株当たり当期純利益は438円18銭となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産の部)

当連結会計年度末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて3,457百万円増加し13,566百万円となりました。(前期比34.2%増)

流動資産は前連結会計年度末に比べて1,655百万円増加し、7,151百万円となりました。(前期比30.1%増)これは主に現金及び預金の増加1,157百万円、受取手形及び売掛金の増加351百万円等によるものです。

固定資産は前連結会計年度末に比べて1,801百万円増加し、6,414百万円となりました。(前期比39.1%増)これは主に有形固定資産の増加1,279百万円、投資有価証券の増加625百万円等によるものです。

(負債の部)

当連結会計年度末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて1,456百万円増加し5,959百万円となりました。(前期比32.3%増)

流動負債は前連結会計年度末に比べて628百万円増加し、4,104百万円となりました。(前期比18.1%増)これは主に短期借入金の増500百万円等によるものです。

固定負債は前連結会計年度末に比べて827百万円増加し、1,854百万円となりました。(前期比80.6%増)これは主にリース債務の増加995百万円等によるものです。

(純資産の部)

当連結会計年度末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べて2,001百万円増加し7,606百万円となりました。(前期比35.7%増)これは主にその他有価証券評価差額金の増加434百万円、為替換算調整勘定の増加515百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,090百万円の計上等によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べて1,166百万円増加し2,948百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の営業活動によるキャッシュ・フローは、前期に比べて244百万円多い1,593百万円の収入となりました

これは主に、税金等調整前当期純利益1,533百万円の計上、減価償却費452百万円の計上による資金の増加が売上債権の増加324百万円、法人税等の支払額234百万円等による資金の減少を上回ったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の投資活動によるキャッシュ・フローは、前期に比べて319百万円支出が増加し564百万円の支出となりました。

これは主に有形固定資産の取得による支出532百万円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の財務活動によるキャッシュ・フローは、前期に比べて623百万円支出が減少し42百万円の支出となりました。

これは主に短期借入金の借入による収入500百万円によるものです。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率(%)	43.3	42.8	46.8	55.5	56.1
時価ベースの 自己資本比率(%)	24.0	26.2	26.5	62.8	74.3
キャッシュ・フロー対 有利子負債比率(年)	12.3	9.4	5.0	1.7	2.1
インタレスト・ カバレッジ・レシオ(倍)	42.9	30.5	50.7	127.8	159.2

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注) 1. いずれも連結ベースの財務数値により計算をしております。

2. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除)により算出しております。

3. キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書に計上されている「営業活動によるキャッシュ・フロー」を用いております。有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、経済活動の活発化が期待できる一方で、輸送費や原材料及びエネルギー等のコスト上昇などに加え、世界的な金融不安の高まりなどから今後も引続き厳しい状況が続くものと予想されます。

調味料業界におきましては、物価の高騰や光熱費等のコスト上昇等に伴う節約志向の強まりや実質賃金の低迷により個人消費の回復が遅れる可能性もあり、引続き厳しく不透明な環境が継続すると予想されます。

これらにより、次期の連結業績見通しにつきましては、売上高17,320百万円、営業利益1,829百万円、経常利益1,851百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,339百万円を見込んでおります。

なお、上記連結業績見通しにつきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の修正の必要性が生じた場合には、速やかに開示いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、日本基準を適用しております。

IFRS(国際財務報告基準)の適用については、グローバル展開・内外の情勢等を踏まえながら、今後検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,791,269	2,948,470
受取手形及び売掛金	1,920,979	2,272,951
商品及び製品	919,724	1,084,740
仕掛品	41,822	37,320
原材料及び貯蔵品	718,898	661,652
前払費用	79,628	104,594
その他	23,595	43,358
貸倒引当金	—	△1,592
流動資産合計	5,495,919	7,151,496
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,738,906	4,904,639
減価償却累計額	△2,964,018	△3,147,515
建物及び構築物（純額）	1,774,888	1,757,124
機械装置及び運搬具	3,176,104	3,562,866
減価償却累計額	△2,557,326	△2,754,776
機械装置及び運搬具（純額）	618,777	808,090
土地	1,152,630	1,247,987
リース資産	608,647	475,556
減価償却累計額	△536,481	△444,359
リース資産（純額）	72,166	31,196
使用権資産	39,392	1,141,619
減価償却累計額	△17,241	△99,250
使用権資産（純額）	22,151	1,042,368
建設仮勘定	63,668	87,596
その他	327,734	351,032
減価償却累計額	△280,007	△293,885
その他（純額）	47,727	57,146
有形固定資産合計	3,752,010	5,031,511
無形固定資産		
ソフトウェア	125,659	86,354
ソフトウェア仮勘定	5,805	7,506
その他	228	204
無形固定資産合計	131,692	94,065

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	207,225	832,753
出資金	1,010	1,010
長期前払費用	6,813	7,642
退職給付に係る資産	47,290	75,600
役員に対する保険積立金	69,805	79,329
繰延税金資産	315,561	209,032
敷金及び保証金	77,838	80,205
会員権	3,456	3,456
破産更生債権等	—	4,248
貸倒引当金	—	△4,248
投資その他の資産合計	729,000	1,289,029
固定資産合計	4,612,703	6,414,606
資産合計	10,108,623	13,566,103

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,020,665	1,073,654
短期借入金	1,000,000	1,500,000
1年内返済予定の長期借入金	395,896	337,584
リース債務	63,525	74,210
未払金	515,033	499,986
未払費用	69,917	85,236
未払法人税等	56,853	157,279
未払消費税等	49,097	25,051
預り金	8,595	10,342
賞与引当金	286,925	333,080
その他	9,638	8,117
流動負債合計	3,476,147	4,104,543
固定負債		
長期借入金	761,984	424,400
リース債務	38,881	1,034,483
役員退職慰労引当金	165,028	190,547
執行役員退職慰労引当金	10,486	8,778
資産除去債務	23,475	33,240
繰延税金負債	—	161,982
その他	27,285	1,513
固定負債合計	1,027,140	1,854,946
負債合計	4,503,287	5,959,490
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,413,796	1,413,796
資本剰余金	1,388,335	1,400,147
利益剰余金	2,554,977	3,591,344
自己株式	△216,922	△213,144
株主資本合計	5,140,186	6,192,143
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	81,637	515,746
為替換算調整勘定	383,511	898,723
その他の包括利益累計額合計	465,148	1,414,469
純資産合計	5,605,335	7,606,612
負債純資産合計	10,108,623	13,566,103

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	13,502,389	15,416,390
売上原価	9,845,256	11,066,906
売上総利益	3,657,132	4,349,483
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	685,187	756,559
役員報酬	159,839	199,513
給料手当及び賞与	759,994	740,482
賞与引当金繰入額	124,826	132,639
役員退職慰労引当金繰入額	22,541	24,205
執行役員退職慰労引当金繰入額	2,375	1,803
退職給付費用	17,803	1,522
法定福利費	177,774	171,609
旅費及び通信費	110,196	128,060
租税公課	51,522	53,131
減価償却費	117,406	99,887
賃借料	76,572	75,149
支払報酬	106,146	125,388
その他	272,404	350,368
販売費及び一般管理費合計	2,684,592	2,860,323
営業利益	972,539	1,489,160
営業外収益		
受取利息	10	76
受取配当金	2,412	2,626
為替差益	39,517	—
受取賃貸料	16,735	18,439
受取保険金	37,089	7,673
デリバティブ利益	—	72,361
その他	8,004	13,169
営業外収益合計	103,770	114,347
営業外費用		
支払利息	10,561	10,011
デリバティブ損失	28,028	—
為替差損	—	49,694
その他	1,797	3,497
営業外費用合計	40,386	63,204
経常利益	1,035,923	1,540,303

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
特別利益		
固定資産売却益	2	0
投資有価証券償還益	1,248	1,248
特別利益合計	1,250	1,248
特別損失		
固定資産除却損	12,291	8,405
減損損失	7,456	—
特別損失合計	19,747	8,405
税金等調整前当期純利益	1,017,425	1,533,147
法人税、住民税及び事業税	39,961	333,604
法人税等調整額	△273,299	109,377
法人税等合計	△233,337	442,982
当期純利益	1,250,763	1,090,164
親会社株主に帰属する当期純利益	1,250,763	1,090,164

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	1,250,763	1,090,164
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	41,212	434,109
為替換算調整勘定	193,208	515,211
その他の包括利益合計	234,420	949,320
包括利益	1,485,183	2,039,485
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,485,183	2,039,485
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,413,796	1,379,977	1,345,367	△225,124	3,914,016
当期変動額					
剰余金の配当			△41,152		△41,152
親会社株主に帰属する当期純利益			1,250,763		1,250,763
自己株式の処分		8,358		8,201	16,560
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	8,358	1,209,610	8,201	1,226,170
当期末残高	1,413,796	1,388,335	2,554,977	△216,922	5,140,186

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	40,425	190,303	230,728	4,144,745
当期変動額				
剰余金の配当				△41,152
親会社株主に帰属する当期純利益				1,250,763
自己株式の処分				16,560
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	41,212	193,208	234,420	234,420
当期変動額合計	41,212	193,208	234,420	1,460,590
当期末残高	81,637	383,511	465,148	5,605,335

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,413,796	1,388,335	2,554,977	△216,922	5,140,186
当期変動額					
剰余金の配当			△53,797		△53,797
親会社株主に帰属する当期純利益			1,090,164		1,090,164
自己株式の取得				△608	△608
自己株式の処分		11,811		4,386	16,198
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	11,811	1,036,366	3,777	1,051,956
当期末残高	1,413,796	1,400,147	3,591,344	△213,144	6,192,143

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	81,637	383,511	465,148	5,605,335
当期変動額				
剰余金の配当				△53,797
親会社株主に帰属する当期純利益				1,090,164
自己株式の取得				△608
自己株式の処分				16,198
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	434,109	515,211	949,320	949,320
当期変動額合計	434,109	515,211	949,320	2,001,276
当期末残高	515,746	898,723	1,414,469	7,606,612

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,017,425	1,533,147
減価償却費	458,329	452,192
減損損失	7,456	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△129	5,840
賞与引当金の増減額 (△は減少)	107,979	45,507
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	6,266	△28,309
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	13,383	24,205
受取利息及び受取配当金	△2,423	△2,702
支払利息	10,561	10,011
デリバティブ評価損益 (△は益)	28,028	△72,361
投資有価証券売却損益 (△は益)	△1,248	△1,248
有形固定資産売却損益 (△は益)	△2	△0
固定資産除却損	12,291	8,405
為替差損益 (△は益)	△32,295	54,750
受取保険金	△37,089	△7,673
売上債権の増減額 (△は増加)	△121,241	△324,559
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△302,261	△29,928
仕入債務の増減額 (△は減少)	79,342	44,366
前払費用の増減額 (△は増加)	△8,455	△21,014
未収入金の増減額 (△は増加)	△6,264	4,056
長期前払費用の増減額 (△は増加)	△3,291	△828
未払金の増減額 (△は減少)	51,920	19,184
未払消費税等の増減額 (△は減少)	30,177	△19,846
その他	37,692	118,975
小計	1,346,152	1,812,169
利息及び配当金の受取額	8,958	18,868
保険金の受取額	37,089	7,673
利息の支払額	△9,550	△10,405
法人税等の支払額	△32,757	△234,363
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,349,893	1,593,942
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	—	10,112
有形固定資産の取得による支出	△245,857	△532,513
有形固定資産の売却による収入	23,002	1
無形固定資産の取得による支出	△13,968	△24,107
投資有価証券の取得による支出	△1,543	△1,662
投資有価証券の売却による収入	2,000	2,000
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	△8,133	△18,191
投資活動によるキャッシュ・フロー	△244,500	△564,362

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△100,000	500,000
長期借入金の返済による支出	△440,896	△395,896
リース債務の返済による支出	△83,919	△92,492
配当金の支払額	△41,152	△53,797
自己株式の取得による支出	—	△608
財務活動によるキャッシュ・フロー	△665,968	△42,794
現金及び現金同等物に係る換算差額	77,204	179,731
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	516,628	1,166,516
現金及び現金同等物の期首残高	1,265,325	1,781,954
現金及び現金同等物の期末残高	1,781,954	2,948,470

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(連結貸借対照表関係)

前連結会計年度において、「有形固定資産」の「リース資産」に含めていた「使用権資産」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「有形固定資産」の「リース資産」に表示していた648,040千円、「減価償却累計額」△553,722千円、「リース資産(純額)」94,317千円は、「有形固定資産」の「リース資産」608,647千円、「減価償却累計額」△536,481千円、「リース資産(純額)」72,166千円、「使用権資産」39,392千円、「減価償却累計額」△17,241千円、「使用権資産(純額)」22,151千円として組替えております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社の取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、食品製造事業を行っております。また、現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは地域別のセグメントで構成されており、「日本」、「米国」の2つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理方法と概ね同一であります。

報告セグメントの利益又は損失は、営業利益又は営業損失の数値であります。

セグメント間の内部売上高又は振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	合計
	日本	米国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,496,904	3,005,485	13,502,389	—	13,502,389
セグメント間の内部 売上高又は振替高	170,390	—	170,390	△170,390	—
計	10,667,295	3,005,485	13,672,780	△170,390	13,502,389
セグメント利益	241,402	712,860	954,262	18,277	972,539
セグメント資産	8,633,749	3,645,942	12,279,692	△2,171,068	10,108,623
その他の項目					
減価償却費	390,616	67,712	458,329	—	458,329
減損損失	7,456	—	7,456	—	7,456

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	合計
	日本	米国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,670,588	3,745,801	15,416,390	—	15,416,390
セグメント間の内部 売上高又は振替高	150,142	—	150,142	△150,142	—
計	11,820,731	3,745,801	15,566,533	△150,142	15,416,390
セグメント利益	437,033	1,041,262	1,478,296	10,863	1,489,160
セグメント資産	9,706,079	6,066,914	15,772,993	△2,206,528	13,566,465
その他の項目					
減価償却費	391,302	60,890	452,192	—	452,192
減損損失	—	—	—	—	—

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。
セグメント利益

(単位：千円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
セグメント間取引消去	30,579	12,053
棚卸資産の調整額	△12,302	△1,189
合計	18,277	10,863

セグメント資産

(単位：千円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
セグメント間取引消去	△2,162,518	△2,205,701
棚卸資産の調整額	△8,550	△826
合計	△2,171,068	△2,206,528

2. セグメント利益及びセグメント資産は、それぞれ連結財務諸表の営業利益及び資産合計と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

地域ごとの情報は、セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

地域ごとの情報は、セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

単位(千円)

	日本	米国	会社・消去	合計
減損損失	7,456	—	—	7,456

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	2,257.51円	3,054.72円
1株当たり当期純利益	504.60円	438.18円

(注) 1. 1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,250,763	1,090,164
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,250,763	1,090,164
普通株式の期中平均株式数(株)	2,478,735	2,487,951

(重要な後発事象)

該当事項はありません。